

## 資料編

### (1) 用語の説明

#### 居住水準

国民が安定したゆとりある住生活を営むことができるよう、国土交通省が住生活基本計画で定めた目標※をいい、最低居住面積水準と誘導居住面積水準（一般型、都市居住型）の2つの水準を設定している。家族人数に応じて住戸の規模※、設備、性能等の基準が定められている。

※令和8年3月に閣議決定された住生活基本計画（全国計画）では、削除されている。

#### 住宅ストック

ある時点において、既に存在している住宅もしくはその住宅総量

#### バリアフリー

障壁（バリア）をなくすという意味で、住宅や公共施設等の床の段差解消や手すり設置等により、誰もが支障なく使えるよう配慮すること

#### フロー

①「流れ」のこと、②経済諸量が一定期間内に変化または生じた大きさを示す概念。本調査では新しく供給される住宅数で、住宅ストックに対する概念として使用。

#### ライフステージ

年齢にともなって変化する生活段階のこと。年代別の生活状況をいう。

#### ライフスタイル

生活様式。特に、趣味・交際などを含めた、その人の個性を表すような生き方。

## (2) 居住水準について

### ■住宅性能水準

住宅性能水準は、世帯の構成及び状況に応じた住替えを含む居住者ニーズ及び将来世代への継承を含む社会的要請に応える機能・性能を有する良好な住宅ストックを形成するための指針となるものであり、その内容は以下のとおりとする。

#### 1 基本的機能

##### (1) 居住室の構成、規模等

- ① 各居住室の構成及び規模は、個人のプライバシー、家庭の団らん、接客、余暇活動等に配慮し、他の基本的機能、居住性能、利便性等の居住者の多様なニーズも勘案の上、適正な水準を確保する。
- ② 専用の台所その他の家事スペース、便所（原則として水洗便所）、洗面所及び浴室を確保する。ただし、適切な規模の共用の台所及び浴室を備えた場合は、各個室には専用のミニキッチン、水洗便所及び洗面所を確保すれば足りる。
- ③ 世帯構成に対応した適正な規模の収納スペースを確保する。
- ④ その上で、今後の住宅ストックの充実に合わせて供給・流通を促していく住宅の規模は、これまでの単身世帯の最低居住面積水準が 25 m<sup>2</sup>以上とされてきたことにも留意しつつ、2050 年に向けて増加が見込まれる単身世帯が都市居住に当たってゆとりのある住生活を営むことができる規模及び、2人世帯、3人世帯若しくは夫婦と2人の未就学児等からなる世帯が生活を営むことができる規模を考慮して、40 m<sup>2</sup>程度を上回る住宅とする。
- ⑤ なお、主として既存住宅の活用が想定されるセーフティネット登録住宅、居住サポート住宅等、政策目的に照らして適正な水準を確保する必要がある場合は、上記によらないことができる。

##### (2) 共同住宅における共同施設

- ① 中高層住宅については、原則としてエレベーターを設置する。
- ② バルコニー、玄関まわり、共用廊下等の適正な広さを確保する。
- ③ 集会所、こどもの遊び場等の設置及び駐車場の確保に努める。
- ④ 自転車置場、ゴミ収集スペース等を確保する。

#### 2 居住性能

##### (1) 耐震性等

想定される大規模地震・暴風等による荷重・外力に対し、構造躯体が倒壊等に至らないように、耐震性能を含む構造強度について、適正な水準を確保する。

##### (2) 防火性

火災に対して安全であるように、延焼防止及び覚知・避難のしやすさについて、適正な水準を確保する。

##### (3) 防犯性

外部からの侵入を防止するため、出入口や窓等の侵入防止対策等について、適正な水準を確保する。

#### (4) 耐久性

長期の安定した居住を可能とする耐久性を有するように、構造躯体の劣化防止について、適正な水準を確保する。

#### (5) 維持管理等への配慮

設備配管等の維持管理・修繕等の容易性について、適正な水準を確保する。また、増改築、改装及び模様替えの容易性について、適正な水準を確保する。

#### (6) 断熱性等

快適な温熱環境の確保が図られるように、結露の防止等に配慮しつつ、断熱性、気密性等について、適正な水準を確保する。また、住戸内の室温差が小さくなるよう、適正な水準を確保する。

#### (7) 室内空気環境

清浄な空気環境を保つため、内装材等からの化学物質、石綿等の汚染物質発生防止、換気等について、適正な水準を確保する。

#### (8) 採光等

窓等の外壁の開口部からの採光等について、適正な水準を確保する。

#### (9) 遮音性等

隣接住戸、上階住戸からの音等が日常生活に支障とならないように、居室の界床及び界壁並びに外壁の開口部の遮音等について、適正な水準を確保する。

#### (10) 高齢者等への配慮

加齢による一定の身体機能の低下等が生じた場合にも基本的にはそのまま住み続けることができるように、住戸内、共同住宅の共用部分等について、段差の解消、手すりの設置、通路及び出入口の幅員の確保、便所の配置等に関し、日常生活の安全性及び介助行為の容易性に係る適正な水準を確保する。

#### (11) 子育て世帯等への配慮

子育て世帯における多様な住まい方・働き方へ対応できるように、見守りのしやすさや可変性のある間取り、収納や設備の工夫、転落防止の手すりやクッション性のある床材、丸みをもたせた壁や柱の角など、子育てしやすい居住環境とこどもの事故防止に関して、適正な水準を確保する。

#### (12) その他

家具等の転倒の防止、落下物の防止、ガス漏れ・燃焼排ガスによる事故の防止、防水性、設備等の使いやすさ等について、適正な水準を確保する。

### 3 外部性能

#### (1) 環境性能

再生可能エネルギーの利用、断熱性の向上やエネルギー効率の高い設備機器の使用など、32 エネルギーの使用の合理化、断熱材のノンフロン化等について、適切な水準を確保する。また、建設・解体時の廃棄物の削減、解体処理・リサイクルの容易性、地域材・再生建材の利用、雨水・雑排水の処理・有効利用、グリーンインフラの考え方も踏まえた敷地内の緑化等について、適切な水準を確保する。

#### (2) 外観等

外壁、屋根、門扉等の配置及びデザインの周辺との調和について、適切な水準を確保する。

## ■居住環境水準

居住環境水準は、地域の実情に応じた良好な居住環境の確保のための指針となるものであり、それぞれの項目が、地域における居住環境の現状、課題等を把握し、整備、誘導等の方向性を示すための要素となる。

居住環境水準の項目は、以下のとおりとする。

### (1) 安全・安心

- ① 地震・大規模な火災に対する安全性  
地震による住宅の倒壊及び大規模な火災に対して安全であること。
- ② 自然災害に対する安全性  
津波、高潮、出水、がけの崩壊等の自然災害に対して安全であること。
- ③ 日常生活の安全性  
生活道路の安全な通行及び犯罪発生の防止に配慮されていること。
- ④ 環境阻害の防止  
騒音、振動、大気汚染、悪臭等による居住環境の阻害がないこと。

### (2) 美しさ・豊かさ

- ① 緑  
緑等の自然を確保し、自然環境に関する快適性を享受することができること。
- ② 市街地の空間のゆとり・景観  
住戸及び住棟の隣棟間隔、空地等を有し、日照、採光、眺望、プライバシー等が立地条件等に応じて適切に確保されていること。また、地域の気候・風土、歴史、文化等に即して、良好な景観を享受することができること。

### (3) 持続性

- ① 良好なコミュニティ及び市街地の持続性  
バランスのとれた地域の良好なコミュニティの維持、住宅の適切な維持管理、建替え等により良好な居住環境が維持できること。
- ② コンパクト・プラス・ネットワークの実現への配慮  
立地適正化計画に基づく持続可能な都市構造に配慮したまちの構成であること。
- ③ 環境負荷への配慮  
グリーンインフラの活用等により、環境への負荷の低減や自然との共生が実現できるまちの構成であること。

### (4) 日常生活を支えるサービスへのアクセスのしやすさ

- ① 高齢者、子育て世帯等の各種生活サービスへのアクセスのしやすさ  
高齢者、子育て世帯等が日常生活を支える各種サービスに容易にアクセスできること。
- ② ユニバーサルデザイン  
高齢者、障害者をはじめとする多様な者の円滑な移動の経路等が確保されていること。

### (3) 令和5年住宅・土地統計調査の概要

#### ①調査の目的

住宅・土地統計調査は、我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の資料を得ることを目的としている。なお、本調査は昭和23年以来5年ごとに実施されており、今回の調査は16回目にあたる。

#### ②調査の対象と抽出方法

調査期日において調査単位区内から抽出した住宅及び住宅以外で人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯(1調査単位区当たり17住戸、計約340万住戸・世帯)を対象とした。抽出方法は下記のとおりである。

1. 令和2年国勢調査調査区から、刑務所・拘置所のある区域、自衛隊区域、駐留軍区域及び水面調査区を除き、住宅の所有の関係の割合等により調査区を層化した。
2. 市区町村の人口規模別に調査区抽出率を設定し、約20万調査区を抽出した。
3. 抽出された調査区のうち、120住戸を超える調査区については分割して単位区を設定、120住戸以下の調査区については調査区を単位区とした。
4. 設定(分割)された単位区から、調査単位区を抽出し、調査地域とした。
5. 2.で抽出された調査区から系統的に抽出した約3万調査区に設定された調査単位区を調査票乙対象調査単位区とした(調査票乙の調査対象は計約50万住戸・世帯)。

#### ③調査の時期

令和5年10月1日午前零時現在

#### ④調査項目

世帯に配布する調査票甲及び乙並びに調査員が記入する建物調査票により、次に掲げる事項について調査がなされた。

調査票 甲及び 乙	世帯に関する事項	世帯主又は世帯の代表者の氏名、構成、同居世帯、年間収入
	家計を主に支える人に関する世帯員又は世帯主に関する事項	従業上の地位、通勤時間、子の住んでいる場所、現住居に入居した時期、前住居に関する事項
	住宅に関する事項	居住室の数及び広さ、所有関係に関する事項、家賃又は間代等に関する事項、床面積、建築時期、設備に関する事項、建て替え等に関する事項、増改築及び改修工事に関する事項、耐震に関する事項
	現住居の敷地に関する事項	敷地の所有関係に関する事項、敷地面積、取得方法・取得時期等
	現住居以外の住宅及び土地に関する事項	所有関係に関する事項、利用に関する事項、所在地、建て方、取得方法、建築時期、居住世帯のない期間
	現住居以外の土地に関する事項	所有関係に関する事項、利用に関する事項、所在地、面積に関する事項、取得方法、取得時期

建物調査票	住宅に関する事項	世帯の存在しない住宅の種別、種類
	建物に関する事項	建て方、構造、腐朽・破損の有無、建物全体の階数、敷地に接している道路の幅員、建物内総住宅数、設備に関する事項

## ⑤調査の方法

### ●調査の流れ

調査は、総務省統計局を主管部局とし、総務大臣―都道府県知事―市町村長―指導員―調査員―調査世帯の流れにより実施した。

### ●調査の方法

ア 調査は調査員、調査員の事務を一部行う指導員及び調査員事務を受託した事業者（以下「調査員等」という。）が下記のとおり実施した。

- ・調査員等は、担当する調査区内の調査対象世帯（以下「世帯」という。）にインターネット回答（オンライン調査）用の調査書類を世帯の郵便受けに入れる等して配布。世帯は9月15日（土曜日）～10月8日（月曜日）の期間にインターネット回答を行った。
- ・9月中旬頃にインターネット回答のあった世帯を特定し、9月下旬に回答のなかった世帯に対し、調査員等が世帯を訪問し、紙の調査書類一式を配布した。世帯はインターネットによる回答、記入した調査票を調査員等に提出する方法及び郵送により提出する方法により回答を行った。（平成30年調査オンライン回答率=23.3%）


ただし、世帯員の不在等の事由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、調査員等が、当該世帯について「記入者氏名」及び「世帯の構成」に限って、その近隣の者に質問することにより調査した。

- ・調査員等が建物の外観を確認したり、世帯や建物の管理者に確認するなどして、建物調査票を作成した。

イ 調査票は、調査単位区ごとに、甲又は乙のいずれか一方のみを配布した。調査単位区の甲・乙の割り振りは、全国平均で6対1となるように行った。

## (4) 令和5年住生活総合調査調査票

本調査は本紙ならびにインターネット回答も可能です。  
 インターネット上で回答される場合は、以下の「インターネット回答の利用者情報」をご利用ください。  
 下記、3通りのアクセス方法を選んでください。  
 ①ブラウザの検索バーに「政府統計オンライン調査総合窓口」と検索し、上の「政府統計オンライン調査総合窓口」をクリックまたはタップ  
 ②ブラウザのアドレスバーに「https://www.e-survey.go.jp/」を入力  
 ③右に掲載する二次元コードをスマートフォン等で読み取る  
 詳しくは、同封資料の「インターネット回答のご案内」をご参照ください。



インターネット回答の利用者情報		
政府統計コード □□□□	調査対象者 ID □□□□ □□□□	パスワード □□□□ □□□□

秘

## 令和5年住生活総合調査 調査票

令和5年12月1日 国土交通省住宅局



## この調査について

- ※この調査は、本年10月に総務省統計局が実施した「令和5年住宅・土地統計調査」にご回答いただいた世帯を対象として行う、住生活に関する意識や意向などの調査です。  
 ※原則として「令和5年住宅・土地統計調査」に回答した人（本調査票の入っていた封筒の宛名に名前が書いてある方、またはその代理の方）が回答してください。  
 ※「令和5年住宅・土地統計調査」の回答時（本年10月）から現時点（本年12月）で別のお住まいに転居されている場合は回答不要ですので、調査票を破棄してください。  
 ※ご記入いただいた調査票は統計以外の目的に使用しませんので、ありのままをご記入ください。

## 調査票の記入のしかた

- 必ず黒の鉛筆かシャープペンシルで記入し、ボールペンや万年筆は使わないでください。
- 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから再度記入してください。
- 調査票は機械で読み取りますので、折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 数字やマークは、枠からはみ出さないよう、下の記入例を参考に記入してください。

〈マークの記入例〉

◎ 良い記入例 

× 悪い記入例



〈数字の記入例〉



## I. 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について

問1 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について、全員にお尋ねします。

(ア) 現在お住まいの住宅と、住宅のまわりの環境に対する総合的な満足度について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

 満足     まあ満足     多少不満     非常に不満

(イ) 上の(ア)のうち住宅に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

 満足     まあ満足     多少不満     非常に不満

(ウ) 上の(ア)のうち住宅のまわりの環境に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

 満足     まあ満足     多少不満     非常に不満

→(次面に進んでください)

<事務局使用欄>					
都道府県番号 □□	市区町村番号 □□□□	調査区番号 □□□□	建物番号 □□□□	住宅番号 □□□□	世帯番号 □□

**(エ)** 現在お住まいの住宅に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。

(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
01. 広さや間取り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. 断熱性 <sup>※1</sup>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
02. 収納の多さ、使い勝手	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. エネルギー消費性能(光熱費の節約)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
03. 水回りの広さ、使い勝手	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12. 高齢者への配慮(段差がない等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
04. いたみの少なさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13. 子どもへの配慮(安全確保等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05. 維持管理のしやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14. 地震に対する安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
06. 換気よさ(臭いや煙などが残らない)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15. 台風や水害に対する安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
07. 居間など主たる居住室の採光	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16. 火災に対する安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
08. 外部からの騒音などに対する遮音性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17. 防犯性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
09. 上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18. プライバシー確保	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※1：外気の暑さや寒さが室内に伝わりにくい、冷暖房の涼しさや暖かさの逃げにくい外壁や窓、屋根等の性能。

**(オ)** 現在お住まいの住宅のまわりの環境に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。

(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
19. 通勤・通学の利便	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28. 災害時の避難のしやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. 日常の買物などの利便	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	29. 水害・津波・土砂災害の受けにくさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. 医療・福祉・介護施設の利便	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30. 周辺からの延焼のしにくさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. 文化施設(図書館等)の利便	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	31. 騒音・大気汚染の少なさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23. 子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	32. 敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. 親・子・親せきとの距離	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	33. 公園や緑、水辺などの自然環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. 近隣の人やコミュニティとの関わり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34. まちなみ・景観	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26. 治安	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	35. 敷地やまわりのバリアフリー化の状況	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27. 道路の歩行時の安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	36. 近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**(カ)** 上の01~36の項目のうち、あなたが最も重要と思うものを1つ、それに続いて重要と思うものを4つまで、重要と思わないものを4つまで選んで、番号を下欄に記入してください。

最も重要と思うもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	左記に続いて重要と思うもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要と思わないもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 記入例 <input type="checkbox"/> 04 <input type="checkbox"/> )		

## II. 現在の居住状況について

<b>問2 住居費について、全員にお尋ねします。</b>			
(ア) 現在の家賃やローン返済などの住居費負担について、当てはまるものを選んでください。(1つ)			
<input type="checkbox"/> 生活必需品を切りつめるほど苦しい	<input type="checkbox"/> ぜいたくを多少がまんしている		
<input type="checkbox"/> ぜいたくはできないが何とかやっつけていける	<input type="checkbox"/> 家計にあまり影響がない		
(イ) 現在、住宅ローンやリフォームローンを返済していますか。(1つ)			
<input type="checkbox"/> 返済している		<input type="checkbox"/> 返済していない	
↓			
(ウ) 住宅ローンやリフォームローンを返済している方にお尋ねします。住宅ローン・リフォームローンの年間返済額(月々の返済額の12か月分にボーナス時の返済額を加えた総額)について、当てはまるものを選んでください。(1つ)			
<input type="checkbox"/> 20万円未満	<input type="checkbox"/> 20～50万円未満	<input type="checkbox"/> 50～80万円未満	
<input type="checkbox"/> 80～100万円未満	<input type="checkbox"/> 100～120万円未満	<input type="checkbox"/> 120～150万円未満	
<input type="checkbox"/> 150～200万円未満	<input type="checkbox"/> 200万円以上		
<b>問3 住まいの維持管理について、現在、持ち家にお住まいの方にお尋ねします。</b>			
※持ち家にお住まいでない方は、問4に進んでください。			
(ア) 現在お住まいの住宅の維持管理について、当てはまるものを選んでください。(当てはまるもの全て) ※共同住宅・長屋建にお住まいの方は、住宅の内部(専有部分)について回答してください。			
<input type="checkbox"/> 定期的に点検をしている			
<input type="checkbox"/> 設備や部材の更新時期に適切に修繕等をしている			
<input type="checkbox"/> 更新時期(修繕等が必要といわれる時期)を把握している			
<input type="checkbox"/> 修繕等の費用を確保している			
<input type="checkbox"/> 不具合が生じた際に修繕をしている			
<input type="checkbox"/> 点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報を保管している			
<input type="checkbox"/> 点検・修繕等はしていない			
(イ) 現在お住まいの住宅の点検等の依頼先について、当てはまるものを選んでください。(1つ)			
<input type="checkbox"/> 現住宅の施工業者		<input type="checkbox"/> 管理組合等が契約する業者	
<input type="checkbox"/> 住宅取得時に知り合った業者		<input type="checkbox"/> 入居後に自身で探した業者	
<input type="checkbox"/> 点検していない		<input type="checkbox"/> その他	
(ウ) 毎年の住宅の維持管理にかかる費用(共同住宅の場合は、管理費や修繕積立金等の合計)の年額(月払い費用の12か月分や年払い費用など1年間の支払い総額)について、当てはまるものを選んでください。(1つ)			
<input type="checkbox"/> 0円	<input type="checkbox"/> 1円～10万円未満	<input type="checkbox"/> 10～15万円未満	<input type="checkbox"/> 15～20万円未満
<input type="checkbox"/> 20～25万円未満	<input type="checkbox"/> 25～30万円未満	<input type="checkbox"/> 30～35万円未満	<input type="checkbox"/> 35万円以上
※支出・積立がない場合は0円を選んでください。			
<b>問4 住宅・住生活関連サービスの利用状況について、全員にお尋ねします。</b>			
利用している住宅・住生活関連サービスについて、当てはまるものを選んでください。(当てはまるもの全て)			
<input type="checkbox"/> 住宅や設備の定期点検		<input type="checkbox"/> 空き家の見回りや管理	
<input type="checkbox"/> 高齢者の見守り・緊急通報サービス		<input type="checkbox"/> 防犯・セキュリティサービス	
<input type="checkbox"/> 消費エネルギーを効率化するシステム※2		<input type="checkbox"/> 外部の貸し収納スペース(トランクルーム)	
<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 利用しているサービスはない	
※2: IoT機器を用いて、エネルギーの見える化・自動制御や創出・蓄積を行い、消費エネルギーの効率化を図ることのできるサービス(HEMS、スマートハウスなど)。月々の費用負担はなく、初期費用・導入費用のみがかかる場合であっても、継続的に利用するサービスである場合は、ここでの回答に含めます。			

**問5 在宅勤務<sup>※3</sup>の状況について、全員にお尋ねします。**

※3：オフィスに出勤せずに、自宅で働く勤務形態。自営業については、自宅を住宅の用途のまま仕事場としている場合も含めますが、店舗や事務所を住宅と区分して併設している場合は除きます。また、シェアオフィスやカフェ等で仕事をする場合も除きます。

(ア) あなたは在宅勤務(1か月に1回以上)を実施していますか。(1つ)

実施している  実施していない

(イ) あなたの世帯にはあなた以外に在宅勤務(1か月に1回以上)を実施している人はいますか。(1つ)

自分以外にいる  自分以外にいない

**問6 配偶者の就業状況について、全員にお尋ねします。**

あなたの配偶者の就業状況について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

正規の職員・従業員  労働者派遣事業所の派遣社員  
 パート・アルバイト・その他の雇用者  自営業主  
 無職  配偶者はいない(死別・離別を含む)

**問7 要介護認定などについて、全員にお尋ねします。**

あなたの世帯に要介護認定などを受けている方はいますか。(1つ)

「いる」を選択した場合は、その要介護度などについても回答してください。(1つ)

※複数の方が要介護認定などを受けている場合は、最も要介護度などの高い方について回答してください。

いる  いない

○要介護などの認定状況

要支援 1~2  要介護 1~2  要介護 3~5

**Ⅲ. 平成 31 年(2019 年)1 月以降の居住状況の変化について**

**問8 平成 31 年(2019 年)1 月以降に居住状況が変化した方(住み替えやリフォーム・建て替えをした方)にお尋ねします。 ※変化しなかった方は、問9に進んでください。**

※平成 31 年(2019 年)1 月以降に 2 回以上居住状況が変化した方は、直近の変化についてお答えください。

(ア) 居住状況が変化したきっかけや理由を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

01. 世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)	09. 住居費負担の見直し
02. 家族等との同居	10. 立ち退き要求、契約期限切れのため
03. 家族等との隣居・近居	11. 自宅を所有するため
04. 子どもの誕生・成長・進学	12. 住宅の質を向上させるため
05. 世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等)	13. 住宅のまわりの環境を向上させるため
06. 就職や転職	14. 高齢期の住みやすさ
07. 転勤や退職(定年などを含む)	15. その他
08. 家の相続	

(イ) 居住状況が変化する前の住宅にはどのくらいの期間お住みでしたか。(1つ)

3 年未満  3 年以上 5 年未満  5 年以上 10 年未満  
 10 年以上 15 年未満  15 年以上 20 年未満  20 年以上 25 年未満  
 25 年以上 30 年未満  30 年以上

(ウ) 居住状況が変化する前の住宅のおおよその床面積を下欄に記入してください。

前の住宅の床面積    平方メートル (または    坪)

※床面積には、居住室のほか、玄関、トイレ、台所、浴室、廊下、押入、土間なども含め、ベランダは含めないでください。

(エ) 居住状況が変化した時にかかった費用はおおよそいくらでしたか。以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。(それぞれ1つ)

①住宅の購入・建築・修繕・リフォーム費用(土地、建物、外構(門、車庫・塀・庭木等)等、消費税を含む)

- |                                     |                                     |                                     |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0円         | <input type="checkbox"/> 1円～1千万円未満  | <input type="checkbox"/> 1～1.5千万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 1.5～2千万円未満 | <input type="checkbox"/> 2～2.5千万円未満 | <input type="checkbox"/> 2.5～3千万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 3～4千万円未満   | <input type="checkbox"/> 4～6千万円未満   | <input type="checkbox"/> 6～8千万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 8千万～1億円未満  | <input type="checkbox"/> 1～1.5億円未満  | <input type="checkbox"/> 1.5億円以上    |

※支出がない場合は0円を選んでください。

②諸費用(引越、敷金・礼金、各種手数料、前住宅や不要な家財等の処分費等)

- |                                      |                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0円          | <input type="checkbox"/> 1円～10万円未満   | <input type="checkbox"/> 10～20万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 20～30万円未満   | <input type="checkbox"/> 30～40万円未満   | <input type="checkbox"/> 40～50万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 50～70万円未満   | <input type="checkbox"/> 70～100万円未満  | <input type="checkbox"/> 100～150万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 150～200万円未満 | <input type="checkbox"/> 200～300万円未満 | <input type="checkbox"/> 300万円以上     |

※支出がない場合は0円を選んでください。

(オ) 持ち家から、他の住宅に住み替えた方にお尋ねします。前の住宅はどのようにしましたか。(1つ)

- |                                            |                                                    |
|--------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 親族以外に売却した         | <input type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡した               |
| <input type="checkbox"/> 別荘として利用している       | <input type="checkbox"/> 二次的住宅*4として利用している          |
| <input type="checkbox"/> 借家として賃貸している       | <input type="checkbox"/> 空き家のままにしている               |
| <input type="checkbox"/> 物置として利用している       | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、空き地として所有している      |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を賃貸している | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営している |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を売却した   | <input type="checkbox"/> その他                       |

※4：ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅。

#### IV. 今後のお住まい方について

問9 今後のお住まい方について、全員にお尋ねします。

(ア) 住み替えや建て替え、リフォームの意向についてお尋ねします。それぞれについて「意向がある」方はその時期についてお答えください。意向がない方は「意向はない」とお答えください。(それぞれ1つ)

- |              |                                    |                                   |                                      |                                |
|--------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 住み替え<br>(1つ) | <input type="checkbox"/> 1年以内      | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内    | <input type="checkbox"/> 意向はない |
|              | <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降   | <input type="checkbox"/> 意向はあるが時期は未定 |                                |
| 建て替え<br>(1つ) | <input type="checkbox"/> 1年以内      | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内    | <input type="checkbox"/> 意向はない |
|              | <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降   | <input type="checkbox"/> 意向はあるが時期は未定 |                                |
| リフォーム(1つ)    | <input type="checkbox"/> 1年以内      | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内    | <input type="checkbox"/> 意向はない |
|              | <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降   | <input type="checkbox"/> 意向はあるが時期は未定 |                                |

3つとも「意向はない」場合は問11へ

(イ) (ア)でいずれかの「意向がある」とお答えの方にお尋ねします。

住み替えや建て替え、リフォームにより居住状況を変えるきっかけや目的を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

※複数の意向がある方は、直近の意向についてお答えください。

第1位	第2位
<input type="text"/>	<input type="text"/>

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 01. 世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)  | 09. 住居費負担の見直し         |
| 02. 家族等との同居                   | 10. 立ち退き要求、契約期限切れのため  |
| 03. 家族等との隣居・近居                | 11. 自宅を所有するため         |
| 04. 子どもの誕生・成長・進学              | 12. 住宅の質を向上させるため      |
| 05. 世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等) | 13. 住宅のまわりの環境を向上させるため |
| 06. 就職や転職                     | 14. 高齢期の住みやすさ         |
| 07. 転勤や退職(定年などを含む)            | 15. その他               |
| 08. 家の相続                      |                       |

(ウ) 住み替えや建て替え、リフォームにあたり、住宅の質について重視する点を順に選んで、番号を下欄に記入してください。また、住み替えについては住宅のまわりの環境について重視する点も順に選んで、番号を下欄に記入してください。(それぞれ2つまで)

第1位   第2位

■住宅の質

- 01. 広さや間取り
- 02. 収納の多さ、使い勝手
- 03. 水回りの広さ、使い勝手
- 04. いたみの少なさ
- 05. 維持管理のしやすさ
- 06. 換気によさ（臭いや煙などが残らない）
- 07. 居間など主たる居住室の採光
- 08. 外部からの騒音などに対する遮音性
- 09. 上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性
- 10. 断熱性
- 11. エネルギー消費性能（光熱費の節約）
- 12. 高齢者への配慮（段差がない等）
- 13. 子どもへの配慮（安全確保等）
- 14. 地震に対する安全性
- 15. 台風や水害に対する安全性
- 16. 火災に対する安全性
- 17. 防犯性
- 18. プライバシー確保
- 19. その他

■住宅のまわりの環境

第1位   第2位

- 01. 通勤・通学の利便
- 02. 日常の買物などの利便
- 03. 医療・福祉・介護施設の利便
- 04. 文化施設（図書館等）の利便
- 05. 子育て・教育環境の充実度
- 06. 親・子・親せきとの距離
- 07. 近隣の人やコミュニティとの関わり
- 08. 治安
- 09. 道路の歩行時の安全性
- 10. 災害時の避難のしやすさ
- 11. 水害・津波・土砂災害の受けにくさ
- 12. 周辺からの延焼のしにくさ
- 13. 騒音・大気汚染の少なさ
- 14. 敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり
- 15. 公園や緑、水辺などの自然環境
- 16. まちなみ・景観
- 17. 敷地やまわりのバリアフリー化の状況
- 18. 近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境
- 19. その他

(エ) 住み替えや建て替え、リフォームの実現について、お困りの点や実現困難な理由を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

第1位   第2位

資金の不足	01. 資金・収入等が不足している 02. 現在の住まいの売却・賃貸が上手くいかない
物件の不足	03. 希望エリアの物件が不足している 04. 予算の範囲で気に入る物件がない 05. 広さ、水回り、住宅性能などについて、自分が求める水準に合う物件が不足している
情報の不足	06. 住宅の性能に関する情報を得にくい 07. 周辺環境などの情報を得にくい 08. 相談できる専門家がない 09. 信頼できる業者がない
その他	10. 高齢や障害などの理由により民営の賃貸住宅への入居に困難を抱えている 11. 子育て世帯であるため騒音等の問題から民営の賃貸住宅への入居に困難を抱えている 12. 仕事の都合で住み替え先が限定される 13. 家財が多く処理に困っている 14. 特に問題はない 15. その他

**問 10** 問9(ア)で住み替えの「意向がある」と回答した方にお尋ねします。

(ア) どのような地域への住み替えを考えていますか。(1つ)

- |                                        |                                 |                                      |
|----------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在の住まいから歩ける範囲 | <input type="checkbox"/> 同じ市区町村 | <input type="checkbox"/> 同じ都道府県      |
| <input type="checkbox"/> 同じ地方          | <input type="checkbox"/> 異なる地方  | <input type="checkbox"/> 未定・特にこだわらない |
| <input type="checkbox"/> その他           |                                 |                                      |

(イ) どのような建て方の住宅への住み替えを考えていますか。(1つ)

- |                              |                              |                               |                              |                                   |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一戸建 | <input type="checkbox"/> 長屋建 | <input type="checkbox"/> 共同住宅 | <input type="checkbox"/> その他 | <input type="checkbox"/> 特にこだわらない |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|

(ウ) どのような住宅への住み替えを考えていますか。(1つ)

持ち家に住み替え	<input type="checkbox"/> 新築する(分譲住宅や建て替えを除く)	<input type="checkbox"/> 新築住宅を購入(分譲住宅)
	<input type="checkbox"/> リフォーム前の既存住宅(中古住宅)を購入	<input type="checkbox"/> リフォーム後の既存住宅(中古住宅)を購入
	<input type="checkbox"/> 相続・贈与等で取得した住宅に住み替え	<input type="checkbox"/> 特にこだわらない(持ち家ならば良い)
借家に住み替え(施設等を含む)	<input type="checkbox"/> 賃貸住宅(民営)	<input type="checkbox"/> 賃貸住宅(都道府県・市区町村営)
	<input type="checkbox"/> 賃貸住宅(都市再生機構(UR)・公社など)	<input type="checkbox"/> 給与住宅(社宅や公務員住宅など)
	<input type="checkbox"/> 高齢者対応型住宅(サービス付き高齢者向け住宅など)	<input type="checkbox"/> 高齢者居住施設(特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど)
	<input type="checkbox"/> シェアハウス(共同居住型賃貸住宅)	<input type="checkbox"/> その他の建物
	<input type="checkbox"/> 特にこだわらない(借家ならば良い)	
その他	<input type="checkbox"/> 持ち家、借家にこだわらない	<input type="checkbox"/> 特に考えていない
	<input type="checkbox"/> その他	

**問 11** 問9(ア)で3つとも「意向はない」と回答した方にお尋ねします。

住み替えやリフォーム・建て替えの意向や計画がない理由は何ですか。(1つ)

- |                                          |                                                |
|------------------------------------------|------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在の住まいに満足しているため | <input type="checkbox"/> 住み慣れている、思い入れがあるため     |
| <input type="checkbox"/> 仕事の都合で転居が困難なため  | <input type="checkbox"/> 費用の都合が付かないため          |
| <input type="checkbox"/> 雇用や家計の先行きが不安なため | <input type="checkbox"/> 住み替えやリフォーム・建て替えが面倒なため |
| <input type="checkbox"/> 理由がないため         | <input type="checkbox"/> その他                   |

## V. 将来の居留意向について

**問 12** 高齢期の住まい方について、全員にお尋ねします。

(ア) ご自身の高齢期における住まい方について、望ましいと思うものを選んでください。すでに高齢期を迎えている方は、今後希望する住まい方について回答してください。(当てはまるもの全て)

- |                                            |                                                                              |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 今の自宅をリフォームして住み続ける | <input type="checkbox"/> リバースモーゲージやリースバック等を利用して資金をつくり、自宅に住み続ける <sup>※5</sup> |
| <input type="checkbox"/> 親族等と同居する          | <input type="checkbox"/> 親族等と隣居・近居する                                         |
| <input type="checkbox"/> 適度な広さの住宅に住み替える    | <input type="checkbox"/> 高齢者向けの施設や住宅に住み替える                                   |
| <input type="checkbox"/> 郊外部の落ち着いた地域に住み替える | <input type="checkbox"/> 生活利便性・交通利便性の良い中心部に住み替える                             |
| <input type="checkbox"/> 特に考えていない          | <input type="checkbox"/> その他                                                 |

※5：「リバースモーゲージ」とは自宅を担保に融資を受け、利用者が死亡した際、その住宅の処分により一括返済すること、「リースバック」とは自宅を売却して現金化すると共に、元の住宅に賃貸住宅として一定期間住み続けることを指します。

(イ) 将来、あなた(配偶者がいる場合は、配偶者を含めて)が現在お住まいの住宅を必要としなくなった場合、住宅はどのように見込まれますか。(当てはまるもの全て)

- |                                          |                                 |                                          |
|------------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 持ち家でないため、考えていない | <input type="checkbox"/> 賃貸する   | <input type="checkbox"/> 別荘や二次的住宅として利用する |
| <input type="checkbox"/> 物置として利用する       | <input type="checkbox"/> 空き家になる | <input type="checkbox"/> 解体する            |
| <input type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡する     | <input type="checkbox"/> 売却する   | <input type="checkbox"/> その他             |
| <input type="checkbox"/> わからない           |                                 |                                          |

問13 将来の住宅取得の意向について、全員にお尋ねします。

これから、ご自身が新たに既存住宅(中古住宅)を購入すると仮定した場合、どのような条件の住宅を優先すると思うかを順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

第1位	第2位
<input type="text"/>	<input type="text"/>

01. 希望する立地にあること
02. 希望する広さや間取りであること
03. 耐震性や断熱性など、一定以上の性能が確保されていること
04. 台所や浴室等の水回り設備が更新されていること
05. リフォーム済みであり、外壁や内装の見目がきれいになっていること
06. 入居後の点検や補修等について充実した保証があること
07. 住宅の性能やインスペクション<sup>※6</sup>の結果などが明示されていること
08. 点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報があること
09. 新築で購入するより安価に購入できること
10. 税の優遇や既存住宅(中古住宅)購入、修繕やリフォーム費用の補助を利用できること
11. 共同住宅の場合、修繕積立金が適正に積み立てられていること
12. 共同住宅の場合、管理組合が適正に機能していること
13. その他
14. 積極的に既存住宅(中古住宅)を購入しようとは思わない

※6:「インスペクション」とは既存住宅の売買時やリフォームの実施前後に、現況把握のために行う目視等を中心とした建物検査を指します。

問14 住宅の相続について、全員にお尋ねします。

(ア) 将来、親などが住んでいる住宅を相続する可能性がありますか。(1つ)

- |                                 |                                 |                                |
|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 可能性がある | <input type="checkbox"/> 可能性はない | <input type="checkbox"/> わからない |
|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|

(イ) 将来、住宅を相続する可能性がある方にお尋ねします。

相続する可能性がある住宅について、以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。  
※複数の住宅を相続する可能性がある方は、建築時期が最も新しい住宅について回答してください。

①建て方(1つ)

- |                              |                              |                               |                              |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一戸建 | <input type="checkbox"/> 長屋建 | <input type="checkbox"/> 共同住宅 | <input type="checkbox"/> その他 |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|

②相続後の活用などの意向(当てはまるもの全て)

- |                                                  |                                             |
|--------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 住む、または建替えて住む            | <input type="checkbox"/> 借家として賃貸する          |
| <input type="checkbox"/> 別荘として利用する               | <input type="checkbox"/> 二次的住宅として利用する       |
| <input type="checkbox"/> 物置として利用する               | <input type="checkbox"/> 空き家にしておく           |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営する | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、空き地として所有する |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を売却する         | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を賃貸する    |
| <input type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡する             | <input type="checkbox"/> 親族以外に売却する          |
| <input type="checkbox"/> その他                     | <input type="checkbox"/> わからない              |